

気候変動×生物多様性から考える豊かな地域の未来 パネルディスカッション 話題提供

一般社団法人Change Our Next Decade 代表理事 矢動丸琴子



.: Change Our Next Decade (COND)



VISION

人と自然がより良い関係で共生できる社会の構築

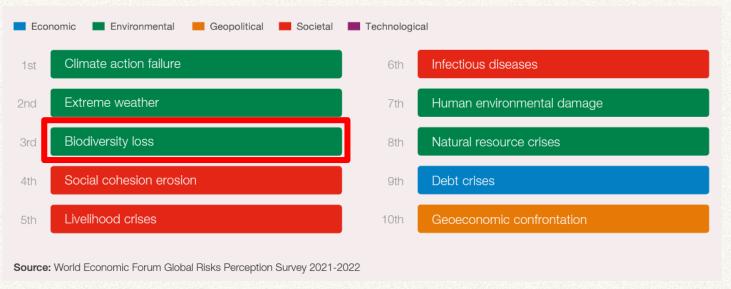
- ➤ <u>2019年8月</u>、CBD-COP15に向け若者としてアクションを起こすために設立
 - → 2021年8月に一般社団法人化
- ➤ <u>生物多様性</u>の分野に関わる若者を増加させ 環境分野を主流化することを目指す
- ➤ <u>WIN WIN Sustainability Youth Award 2020</u>ノミネート





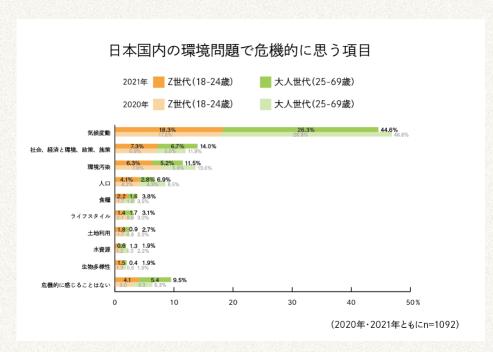
: 生物多様性損失は地球規模のリスク

今後10年間の地球規模での 最も深刻なリスク = 気候変動対策の失敗・異常気象・生物多様性の損失



The Global Risks Report 2022 https://www.weforum.org/reports/global-risks-report-2022/

.: 日本人の環境危機意識調査の結果



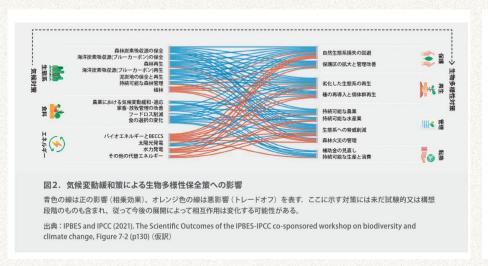
気候変動 ➤ 44.6%

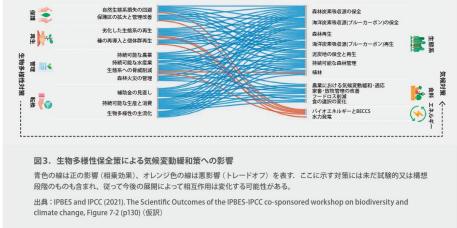
生物多様性 ➤ 1.9%

気候変動と生物多様性には 密接な相互作用があるにも関わらず 日本人の危機感にはギャップがある

旭硝子財団(2020年,2021年) 日本人の環境危機意識調査 https://www.af-info.or.jp/ed clock/jpsense result.html

.: 気候変動と生物多様性の連関の考慮





気候変動緩和策 ↓ 生物多様性保全策への影響 生物多様性保全策
↓
気候変動緩和策への影響

生物多様性と気候変動 IPBES-IPCC合同ワークショップ報告書:IGESによる翻訳と解説https://www.iges.or.jp/jp/publication documents/pub/policyreport/jp/11634/IPBES IPCC ws J final.pdf

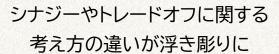
.: 分野の異なる若者団体での協働:シナジー会合



2022年7月に国連大学で開催された通称「シナジー会合」 ※「「第3回パリ協定とSDGsのシナジー強化に関する国際会議」



3団体協力しての提言書の発表・提出やサイドイベントの実施



.: 分野の異なる若者団体間での協働

COP27-COP15間WS



オンラインにてワークショップを実施 ⇒ COP27の成果もふまえ COP15に持参する文書を作成

COP15での意見収集



COP15でのブース展示を通して ワークショップで作成した文書への コメントを参加者から収集

.: 分野の異なる若者団体間での協働

NEXT STEP

日本国内で生物多様性と 気候変動に関する連関を高め

具体的な行動に移していく必要がある

→ まずは具体的に何をするかの行動計画を作る必要



Thank you for listening

More Information secretariat.cond@gmail.com

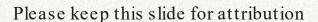












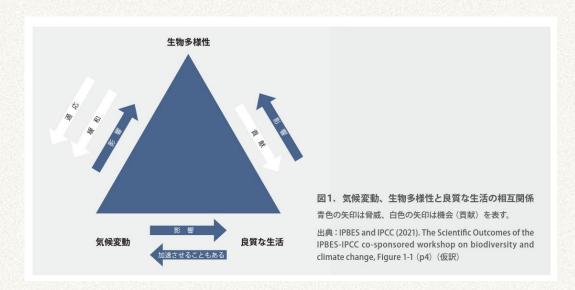
CREDITS: This presentation template was created by lidesgo, including icons by Flaticon and infographics & images by Freepik





.: 気候変動と生物多様性の連関の考慮

人類が住み続けられる気候を維持するための地球温暖化の制御と生物多様性の保護は 相互依存する目標でこれらの達成は人々の持続的で公平な福利に欠かせない



気候変動と生物多様性の損失は 相互に密接に関連し 人間の活動が共通の要因となっている

別問題としての対策では不十分 双方の解決に寄与する取り組みが必要

生物多様性と気候変動 IPBES-IPCC合同ワークショップ報告書:IGESによる翻訳と解説https://www.iges.or.jp/jp/publication documents/pub/policyreport/jp/11634/IPBES IPCC ws J final.pdf

活動のレベル感はいろいろあって良い~COND行動変容モデル~

